記 者 配 布 資 料

平成22年(2010年)11月26日

部 課 名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線			
健康福祉部 健康増進課	岡 紳爾	母子保健・感染症班	主任技師	083-933-2956 内線2956			
		磯村 昭二	長井 詩乃				
発表内容の 全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、 関係地域 萩、首都圏							

感染性胃腸炎の流行発生警報の発令について

- 県では、感染症発生動向調査を実施し、県内の49医療機関(小児科定点医療機関)から、 毎週、感染性胃腸炎患者数の報告を受けています。
- 平成22年第46週(11月15日~21日)の山口県内における1定点医療機関当たりの患者数が、国立感染症研究所感染症情報センターが示している警報の基準(定点当たり20人)を超えました。

例年に比べ流行の拡大が早く、平成18年以降の5年間の同時期では、最も患者報告数が 多い状況です。

- 県下全域で感染が拡大しており、流行期である12~1月にかけて今後感染のさらなる拡大が予想されることから、本日(11月26日)、県下全域に「感染性胃腸炎流行発生警報」を発令しました。
- 〇 県民の皆様には、次の事項に留意され、感染予防と拡大防止などに努めていただきます ようお願いします。感染性胃腸炎は、例年11月頃から増加し始め、12月から1月にかけて 流行しますが、一年を通して発生がみられる感染症ですので、注意してください。

【感染性胃腸炎の予防策】

- ①石けんでよく手を洗いましょう。
- ②感染した人の便やおう吐物には、直接触れないようにしましょう。
 - ・使い捨ての手袋をし、ティッシュペーパー(キッチンペーパー)などを使って処分しましょう。
 - ・おう吐物のあった床などは、次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度0.02%:市販の塩素 系漂白剤は250倍に希釈)で浸すように拭き、10分後に水拭きしてください。
- ③食品の取扱に注意しましょう。
 - ・食品は、中心部までよく加熱(85°C、1分間以上) しましょう。
- ④調理器具はよく洗って、殺菌しましょう。
 - ・熱湯 (85℃、1分間以上) や塩素濃度0.02%の次亜塩素酸ナトリウム (市販の塩素 系漂白剤を薄めたものなど) で殺菌しましょう。

※ 感染性胃腸炎とは

(1)病原体:ウイルス(ノロウイルス、ロタウイルス、腸管アデノウイルスなど)

細 菌(カンピロバクター、病原性大腸菌、サルモネラなど)

(2) 感染経路:食品や水を介しての経口感染や吐物、便を介しての接触感染(二次感染)

(3) 臨床症状:発熱、下痢、おう吐、腹痛など

【感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数】

区 分		全 (約3,000图	国 医療機関)	山口県 (49医療機関)		
		報告数	定点当た	報告数	定点当たり	
			り報告数		報告数	
第40週	(10月 4日~10日)	9,746人	3.25人	196人	(14) 4.00人	
第41週	(10月11日~17日)	9,251人	3.05人	171人	(18) 3.49人	
第42週	(10月18日~24日)	11,202人	3.70人	241人	(8) 4.92人	
第43週	(10月25日~31日)	13,650人	4.51人	370人	(4) 7.55人	
第44週	(11月 1日~ 7日)	16,111人	5.31人	556人	(4)11.35人	
第45週	(11月 8日~14日)	23,366人	7.70人	858人	(4)17.51人	
第46週	(11月15日~21日)	32,084人	10.64人	1,036人	(4)21.14人	

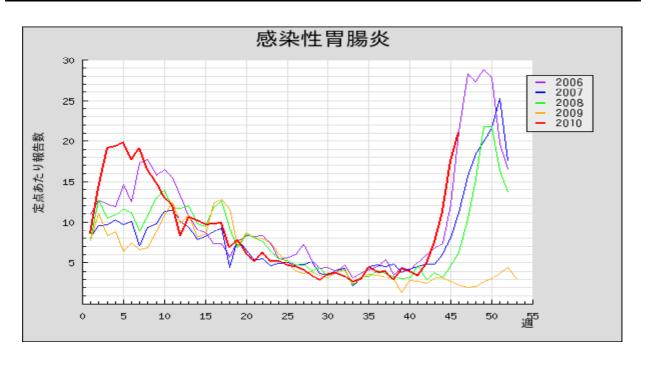
(注)() 内は全国順位(降順)※流行発生注意報(基準値:なし)

※流行発生警報(基準値:定点当たり報告数20人以上)

(終息基準値:定点当たり報告数12人以上)

【保健所所管区域毎の定点当たり患者報告数の状況】

週	区 分()	人) 岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	県計
40	報告	数 24	23	23	12	24	23	9	31	27	196
	定点当た	り 4.80	5. 75	2. 88	3. 00	4.80	2. 56	4. 50	15. 50	2. 70	4. 00
41	報告	数 19	0	30	8	28	28	3	19	36	171
	定点当た	り 3.80	0.00	3. 75	2. 00	5.60	3. 11	1. 50	9. 50	3. 60	3.49
42	報告	数 10	18	30	13	28	41	3	18	80	241
	定点当た	り 2.00	4. 50	3. 75	3. 25	5.60	4. 56	1. 50	9.00	8.00	4. 92
43	報告	数 14	25	39	37	66	44	2	15	128	370
	定点当た	り 2.80	6. 25	4. 88	9. 25	13. 20	4. 89	1.00	7. 50	12.80	7. 55
44	報告	数 17	22	63	28	131	100	16	10	169	556
	定点当た	り 3.40	5. 50	7. 88	7. 00	26. 20	11. 11	8. 00	5.00	16.90	11. 35
45	報告	数 32	21	73	63	190	216	19	9	235	858
	定点当た	り 6.40	5. 25	9. 13	15. 75	38.00	24. 00	9. 50	4. 50	23. 50	17. 51
46	報告	数 105	34	79	53	251	223	18	31	242	1, 036
	定点当た	り 21.00	8. 50	9.88	13. 25	50. 20	24. 78	9.00	15. 50	24. 20	21. 14



参考:

【厚労省】

・ノロウイルスに関するQ&A(最終改定:平成22年11月15日) http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/dl/040204-1.pdf

【国立感染研】

・ノロウイルス感染集団発生 2009/10シーズン http://idsc. nih. go. jp/iasr/noro. html